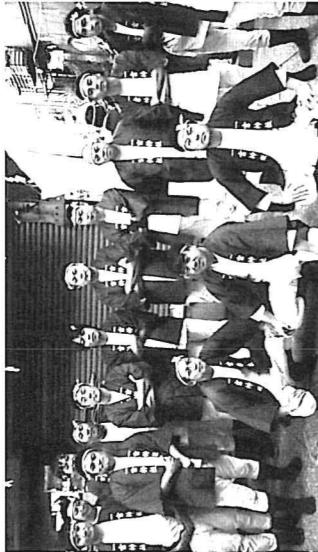


今月のライセンナップ

- 10月例会「能へのさそい」
 - 久保八幡神社の大祭
 - 尾道ベッチャーフェスティバル
 - J C I 世界会議
 - おのみち大てつばん博
 - 2010
 - 卒業生スピーチ
 - 麗事報告 安部昭一郎君ご結婚



10月例会講師 吉田篤史先生は実際に能を舞つて下さい、メンバーは能を通じて伝統文化に触れることがで



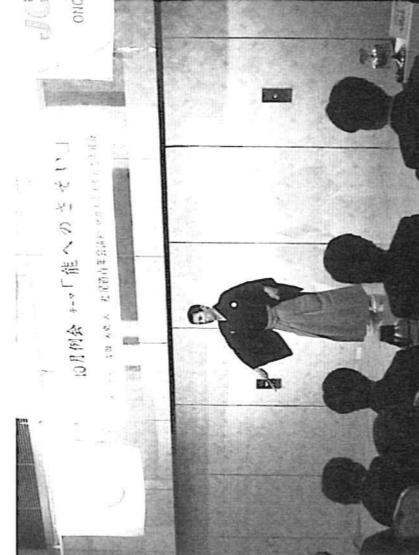
おのみち大てつばん
博終了後、成功を祝
してメンバーで記念
撮影。



10月例会 「能へのぞみ」

10月例会では、能楽師シテ方観世流吉田篤史先生をお迎えして、能楽の歴史や意味を分かりやすく講演いたしました。丹田から響く迫力ある詠いに引き込まれて、初めて能楽の魅力といふものを理解しました。今回の例会で皆さんは丁々々々として、吉田篤史先生と同世代の人間として文化を守り、支えていくことの大切さに気付くきっかけになりましたでしょうか？

云



ベッチャー祭出発前に撮影。



中浜委員長は、能に触れることで、過去から受け継いだ文化をいかに継承すべきかを考えてほしいと趣旨説明。

おのみち太てつぱん博2010

10月17日は、私にとて忘れ難い日になりました。思えば今年の4月から協議会を立ち上げ、色々な人の意見を聞く中で、どうすればこの事業が一番いい形にまとまるのか、そればかりを考えました。その中で、最初は「物産展引き継ぎ」みたいに思っていた自分の心スタンスが、「秋に港祭りの賑わいを創出したい」といつた方にシフトエンジンしてきました。事業の内容も、最初はターミナルから見ての通り、N・H・Kを意識して始めた企画でしたが、最終的には物産展+美食市+吹奏楽祭り+商店街縁日といった盛りだくさんの内容になりました。

自分の父親に無理やり書いてもらつたキャラクターが宣伝効果を發揮し、準備の方も大詰めを迎えた9月の半ば、体調不良で入院した時は心が折れかけましたが、何とか復活できました。

そして当日、はたしてお客様が来るかと心配でしたが、尾道駅から降りたたちが次から次へとこしき(会場)へ向かって来るのを見て嬉しさと同時にアンリ具合も最高になりました。

メインステージも大盛況となりましたが、私はひたすら事業の無事ばかりを呼んでいました。そして商店街に人を流す目的も大成功に終わり、後から聞いた



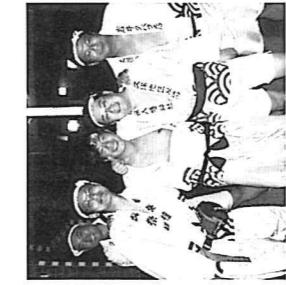
会場は熱気とてぱんから流れる美味しいそなににおいて、大盛況に約3万人の来場を記録し、大成功となりました。

久保八幡神社の大祭・尾道ベツチャ一祭

尾道の秋祭りにJJCメンバーも参加。祭りを盛り上げています。まずは10月16日(土)は久保八幡神社の大祭。神輿が夕方から八幡神社を出发し、まちを練り歩きました。JJCメンバーも担ぎ手として神輿を担ぎました。ラストは境内までの石段を駆け上がり、みんなで盛り上がりました。

続いて11月1日(月)・3日(祝)、ペツチャー祭が行われました。1日は夕方5時に二宮神社社務所へ集合。神輿と太鼓が出発し、夜の尾道を練り歩きました。3日は朝6時半に集合。1日掛けて尾道市内を練り歩きました。

メンバーが多く参加した秋の祭りですが、今年は仮入会員の参加が多く、初めて祭りに参加した仮入会員には尾道の祭りを肌で感じると同時にJJCが祭りを通してまちづくりに参加していることを知ることができたのではないか。」



11月1日のベッチャーリー祭では神輿が市内を練り歩きました。写真は神輿に着く鍛冶川理事長。久保八幡神社の大祭にて。神輿を担ぎ終えた熱いお祭り男達が笑顔で記念撮影。



このショーキー(犬猫の看面)の中の人は躍治理事長です。(11月3日ベッチャー祭にて)
ス保／幡神社大祭には、Cメンバーも神輿の担ぎ手として多く参加しました。

